

平成22年度(第23期)
(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
決算報告書

———— 目 次 ————

事業報告書
会計報告書
收支計算書
正味財産増減計算書
貸借対照表
財産目録

大阪市中央区道修町3丁目1番8号

財団法人 細胞科学研究財団

理事長 塩野元三

平成 22 年度事業報告書

平成 22 年度は本財団設立 23 年目に当たるが、前年度までの種々の経験を活かして、財団の人事の確立ならびに各種事業および財政面の基盤の一層の強化と発展に努めた。以下にその事業の大要を報告する。

人事：平成 22 年 4 月 1 日に始まる平成 22 年度の財団人事は、理事長 塩野元三氏を含む理事 13 名、監事 2 名および評議員 15 名により構成され、平成 22 年度財団事業を推進した。しかしながら、寄附行為第 20 条第 1 項ならびに第 32 条第 6 項により準用する第 20 条第 1 項により、本財団の役員（理事 13 名、監事 2 名）および評議員（15 名）は、平成 23 年 3 月 31 日をもって任期満了となり、その全員が辞任することになっていた。

このため、これに先立つ平成 23 年 3 月 11 日開催の第 47 回理事会ならびに評議員会において、評議員ならびに役員が選任された。評議員については全員重任となった。理事については任期満了とともに宮本繁氏が退任され、新たに戸梶幸夫氏が選任された。その他の現理事は全員重任となった。監事についても任期満了とともに藤井康広氏が退任され、新たに藤井榮二氏が選任された。その他の現監事 1 名は重任となった。なお、平成 23 年度は公益認定移行時のため内規として定める「役員・評議員の選任時の年齢制限についての細則」については適用せず、基本的に全員重任とした。

これにより、平成 23 年 4 月 1 日に始まる平成 23 年度の財団人事は、理事長 塩野元三氏を含む理事 13 名、監事 2 名ならびに評議員 15 名（それぞれ任期 2 年）により構成されることになった。

また、第 47 回理事会において平成 23 年 4 月 3 日をもって任期満了となる選考委員 7 名の選出、および企画委員 6 名の委嘱が行われ、現選考委員および現企画委員は全員重任となった。（それぞれ任期 1 年）

その他、平成 22 年 6 月 12 日開催の第 46 回理事会・評議員会において承認された平成 23 年度研究助成応募申請の審査に当たり、その万全を期すため選考委員長を補佐する専門委員 4 名が委嘱された（任期 1 年）

以上のごとく、設立 24 年目に向かう財団人事が確立された（資料 I -1～3）。

各種助成事業：平成 22 年度各種助成のうち研究助成については、研究テーマ①神経変性の分子機構およびテーマ②炎症と疾患 が設定され、それぞれ 3 名および 7 名の若手研究者が選考された。平成 22 年 3 月 4 日開催の第 45 回理事会において承認された後、平成 22 年度初旬に助成金が交付された（1 件 300 万円、総額 3,000 万円）。また、育成助成および国際交流助成についても、6 件および 4 件が選考され、第 45 回理事会において承認された後、それぞれ 6 件（1 件 120 万円、総額 600 万円）および 4 件（1 件 45～50 万円、総額 195 万円）が平成 22 年 4 月に交付された（資料 I -4）。なお、国際交流助成 1 件については、東日本大震災の影響により開催中止となり、平成 23 年度中に一部が返還されることになった。

さらに、平成 22 年度研究助成受領者を対象に、平成 22 年 6 月 12 日、研究助成金贈呈式を開催した。

平成 23 年度各種助成については、平成 22 年 4 月 27 日に開催された企画委員会で研究助成についてのテーマ 2 題を含む募集に関する細目が決まり、平成 22 年 6 月 12 日開催の第 46 回理事会および評議員会において議決承認された。

研究助成は、平成 22 年 9 月 1 日に募集を開始し、同年 10 月 29 日に締切った。その結果、応募総件数は 64 件（①micro-RNA と病態 38 件、②がん幹細胞 26 件）となった。その選考は、選考委員および専門委員に依頼し、1 次および 2 次審査（11 月中旬～1 月初旬）を経て、平成 23 年 2 月 1 日開催の第 47 回選考委員会において行われた。この結果、選考された 10 件（1 件 300 万円）が、平成 23 年 3 月 11 日開催の第 47 回理事会において議決承認された。

また、育成助成および国際交流助成についても、11 月 30 日に応募を締め切り、6 件および 5 件の応募があった。予備審査（12 月中旬～1 月初旬）を経て第 47 回選考委員会で 6 件（1 件 120 万円）および 4 件（1 件 50 万円）がそれぞれ選考された後、第 47 回理事会において議決承認される運びとなった。

その他：平成 20 年度各種助成金贈呈者の研究成果として、研究助成報告、育成助成報告および国際会議参加報告等をまとめ、財団法人 細胞科学研究財団助成研究

報告集第 21 卷（2010）を平成 22 年 10 月 1 日に発刊した。本報告集には研究助成報告 12 編、育成助成報告 4 編、国際交流助成報告 4 編が収載され、総頁数は 216 頁となった。

なお、細胞科学に関する各種講演会およびシンポジウムの開催等については、その準備活動を行うにとどまった。また、財団年報第 22 号（平成 21 年度）を平成 22 年 8 月 1 日に発刊した。

平成 22 年度会計報告書

本財団平成 22 年度の会計は添付の各種計算書類に示すとおりである。
この計算書類に従って以下にその概要を報告する。

(1) 平成 22 年度の収支について

平成 22 年度・収支計算書（資料 II-1）に示したとおり、事業活動収入のうち基本財産運用収入は、予算に比べて 70 万円余減収となり、また運用財産利息収入は 4 千円余の増収となった。これは主に平成 22 年度期中の預金利率が、収支予算編成時における基本財産運用利率が予想利率より下廻ったことによるものであり、その結果、両財産の運用収入の合計額は 770 万円余となった。

また、運用資金の寄附については平成 22 年度予算編成に当たり、前年度からの繰越金が予定として 1,510 万円余が見込まれたが、同年度に必要な運用資金 5,685 万円を充足できないことや、その後も低金利が続き基本財産および運用財産からの利息収入が少ないと想定により、塩野義製薬株式会社から運用資金として、寄附金 4,300 万円を平成 22 年 4 月 5 日に受領した。

以上の結果、当期における事業活動収入は、基本財産および運用財産の両利息収入と受取寄附金収入の合計額 5,070 万円余(A)になった。

事業活動支出のうち事業費支出は 4,670 万円余で、予算に比べ 109 万円余支出減となった。これは、贈呈式の出席が予定数に至らなかつたこと等による。

次に、管理費支出は 678 万円余となり、予算に比べ 226 万円余の支出減となった。これは、3 月 11 日の理事会・評議員会を東日本大震災のため書面開催としたことおよび改選に伴う懇親会を行わなかつたこと等によるものである。

この結果、事業活動収支計(B) は、予算に比べ 335 万円余少ない 5,349 万円余となった。そして、事業活動収支差額 [(A)-(B)] は 279 万円余減少となり、予備費として計上した 30 万円は未使用であった。

以上の結果、当期収支差額(C) は、279 万円余減少となった。

最終的に、次期繰越収支差額 [(C)+(D)] は、前期繰越収支差額(D) 1,577 万円余から当期収支差額(C) 279 万円余を減額した、1,297 万円余である。

(2) 正味財産の増減について

一般正味財産増減の部において、経常収益計は、5,070万円余に対して、経常費用計は、5,349万円余となった。当期経常増減額が279万円余減少となつたため、当期における一般正味財産の増減は279万円余の減少となつた。一般正味財産期末残高は、一般正味財産期首残高（前期繰越正味財産）1,584万円余に279万円余を差し引いた1,304万円余となる。

正味財産増減計算書(案)に示すとおり、指定正味財産期末残高は増減がなく、10億円である。従つて、当期期末における正味財産残高は、一般正味財産期末残高1,304万円余と指定正味財産期末残高10億円を合わせて10億1,304万円余となる。（資料II-2）

(3) 貸借対照表について

当期末における資産合計は、流動資産1,297万円余に基本財産を主体とする固定資産合計10億7万円余を加えた10億1,304万円余であり、正味財産は10億1,304万円余となる。このうち、10億円が指定正味財産（基本財産）であり、1,304万円余が一般正味財産である。負債及び正味財産との合計額は10億1,304万円余となる。（資料II-3）

(4) 財産目録について

当期末における資産の内容は（資料II-4）に示すとおりで、流動資産1,297万円余は現金ならびに三井住友銀行の普通預金および定期預金と未収金である。この未収金は、一部返還されることとなつた国際交流推進費である。

固定資産の主体をなす基本金10億円は、みずほコーポレート銀行に大口定期預金として運用されている4億9,850万円および国債（野村證券）として運用されている5億141万円余と普通預金（三井住友銀行）8万円余である。

他の固定資産は電話加入権7万円余であり、以上の合計額は10億7万円余となり、平成22年度期末時における正味財産は10億1,304万円余となる。（資料II-4）

[資料 I - 1]

役員名簿

(平成 23 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日：任期 2 年)

財団法人 細胞科学研究財団

五十音順（現職は平成 23 年 4 月 1 日現在）

役職名	氏名	現職
理事	井村 裕夫	先端医療振興財団理事長、稻盛財団会長、京都大学名誉教授、神戸市中央市民病院名誉院長
理事	香川 靖雄	女子栄養大学副学長、自治医科大学名誉教授
理事	金澤 一郎	宮内庁皇室医務主管、日本学術会議会長、国際医療福祉大学大学院教授
理事	岸本 忠三	大阪大学教授、千里ライフサイエンス振興財団理事長
理事	北 徹	地方独立行政法人神戸市民病院機構理事・神戸市立医療センター中央市民病院院長・京都大学名誉教授
理事	北村 幸彦	塩野義製薬株式会社顧問、大阪大学名誉教授
理事	崎山 文夫	大阪大学名誉教授
理事 (長)	塩野 元三	塩野義製薬株式会社代表取締役会長
理事	清水 孝雄	東京大学理事(副学長)・大学院医学系研究科教授
理事	高久 史磨	自治医科大学学長、日本医学会会長、国立国際医療センターナンバーワン名誉総長、東京大学名誉教授
理事 (常務)	武田 禮二	塩野義製薬株式会社顧問
理事	戸梶 幸夫	塩野義製薬株式会社取締役
理事	宮武 正	理化学研究所脳科学総合研究センター神経蛋白制御研究チーム客員研究員

監事	尾尻 哲洋	辻・本郷税理士法人理事 税理士
監事	藤井 榮二	藤井・梅山法律事務所 弁護士

評議員名簿
(平成 23 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日：任期 2 年)

財団法人 細胞科学研究所

五十音順(現職は平成 23 年 4 月 1 日現在)

役職名	氏名	現職
評議員	大谷 光昭	塩野義製薬株式会社常勤監査役
評議員	加藤 隆一	慶應義塾大学名誉教授、財団法人食品農医薬安全性評価センター理事長
評議員	川島 康生	循環器病研究振興財団副会長、国立循環器病センター名誉総長、大阪大学名誉教授
評議員	熊澤 淨一	九州大学名誉教授、北九州市保健福祉局医務監
評議員	久米 龍一	塩野義製薬株式会社常務執行役員
評議員	近藤 裕郷	塩野義製薬株式会社執行役員
評議員	高井 義美	神戸大学大学院医学研究科教授
評議員	辻 省次	東京大学大学院医学系研究科教授
評議員	手代木 功	塩野義製薬株式会社代表取締役社長
評議員	中尾 一和	京都大学大学院医学研究科教授
評議員	永井 良三	東京大学大学院医学系研究科教授
評議員	名取 俊二	財団法人学会誌刊行センター理事長、(独)農業生物資源研究所顧問、東京大学名誉教授
評議員	前田 孝	公益財団法人蓬庵社理事長
評議員	宮園 浩平	東京大学大学院医学系研究科長・医学部長
評議員	米田 悅啓	大阪大学大学院生命機能研究科教授・医学系研究科長・医学部長

選考委員名簿

(平成 23 年 4 月 4 日～平成 24 年 4 月 3 日：任期 1 年)

財団法人 細胞科学研究財団

五十音順（現職は平成 23 年 4 月現在）

氏名	現職	備考
入村 達郎	東京大学大学院薬学系研究科教授	
大谷 光昭	塩野義製薬株式会社常勤監査役	評議員
小室 一成	大阪大学大学院医学系研究科教授	
清水 孝雄	東京大学理事（副学長）・大学院医学系研究科教授	理事
高久 史磨	自治医科大学学長、日本医学会会長 国立国際医療センターナンバーワン名誉総長、東京大学名誉教授	理事
辻 省次	東京大学大学院医学系研究科教授	評議員
中尾 一和	京都大学大学院医学研究科教授	評議員

企画委員名簿

(平成 23 年 4 月 4 日～平成 24 年 4 月 3 日：任期 1 年)

財団法人 細胞科学研究財団

五十音順（現職は平成 23 年 4 月現在）

氏名	現職	備考
小澤 敬也	自治医科大学内科学講座血液学部門主任教授・分子病態治療研究センター遺伝子治療研究部教授・免疫遺伝子細胞治療額(タカラバイオ)講座教授	
堅田 利明	東京大学大学院薬学系研究科 教授	
門脇 孝	東京大学大学院医学系研究科 教授	
高井 義美	神戸大学大学院医学研究科 教授	評議員
貫名 信行	独立行政法人理化学研究所脳科学総合研究センター チームリーダー	
宮園 浩平	東京大学大学院医学系研究科長・医学部長	評議員

* 企画委員は選考委員会規程第 9 条に基づき設けられた
選考委員長の諮問に応ずるスタッフである。

専門委員名簿
 (平成 22 年 7 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日：任期 1 年)

財団法人 細胞科学研究財団

テーマ① micro-RNA と病態

氏名	現職
まの 間野 博行	自治医科大学分子病態治療研究センター ゲノム機能 研究部 教授
たかはし 高橋 隆	名古屋大学大学院医学系研究科 神経疾患・腫瘍分子 医学研究センター 教授

テーマ② がん幹細胞

氏名	現職・住所
すだ 須田 年生	慶應義塾大学大学院医学研究科生理系専攻 発生・分 化生物学 教授
もり 森 正樹	大阪大学大学院医学系研究科消化器外科 教授

* 専門委員は選考委員会規程第9条に基づき設けられた選考委員長の諮問に
応ずるスタッフである。

財団法人 細胞科学研究財団（平成 22 年度）研究助成金受領者
 （第 45 回理事会において議決）

（1 件 300 万円 10 件、計 3,000 万円）

テーマ 1：神経変性の分子機構

研究者	所属機関・職名	研究題目
今居 譲 イマイ ユズル	東北大学加齢医学研究所・准教授	パーキンソン病原因遺伝子産物 LRRK2 タンパク質ネットワークの包括的解析
岩田 淳 イワタ アツシ	東京大学大学院医学系研究科分子脳病態科学・特任准教授	孤発性神経変性疾患の発症要因におけるエピジェネティックファクターの検討
富田 泰輔 トミタ タイスケ	東京大学大学院薬学系研究科臨床薬学教室・准教授	神経活動依存性 β アミロイド産生機序の解明

テーマ 2：炎症と疾患

研究者名	所属機関名・職名	研究題目
石井 直人 イシイ ナオト	東北大学大学院医学系研究科免疫学分野・教授	炎症性腸疾患発症に関わる T 細胞分子機構の解析
今井 陽一 イマイ ヨウイチ	東京大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科・講師	NF-kB シグナル異常による炎症に基づく造血器腫瘍発症機構を標的とした新たな白血病治療法の開発
進藤 英雄 シンドウ ヒデオ	東京大学大学院医学系研究科分子細胞生物学専攻 生化学分子生物学・助教	新規血小板活性化因子 (PAF) 生合成酵素と生体膜生合成酵素発見による炎症細胞の機能解析
竹内 理 タケウチ オサム	大阪大学微生物病研究所 自然免疫学分野・准教授	新規 RNA 分解酵素、Zc3h12a の自己免疫疾患発症制御メカニズムの解析
平山 順 ヒラヤマ ジュン	東京医科歯科大学難治疾患研究所MTTプログラム（発生再生生物学分野）・特任講師	転写因子 DAXX による概日リズム制御を介したインターフェロンの生理作用の分子メカニズムの解明：炎症と概日リズムの相互作用
眞鍋 一郎 マナベ イチロウ	東京大学大学院医学系研究科・特任准教授	心血管・腎・代謝疾患の発症進展における慢性炎症プロセスの解明と治療戦略への応用
渡邊 智裕 ワタナベ トモヒロ	京都大学医学部附属病院 消化器内科・助教	NOD-like receptor の活性化からみた消化器疾患発症機序の解析

財団法人 細胞科学研究財団（平成 22 年度）育成助成金受領者
 （第 45 回理事会において議決）

(1 件 120 万円 6 件、計 720 万円)

研究者	所属機関名・職名	研究題目・留学先
石丸 和彦 イシマル カズヒコ	大阪大学医学系研究科 心臓血管外科・大学院生	容量負荷右心不全モデルに対する筋芽細胞シートの治療効果の検討 ・大阪大学医学部付属病院 心臓血管外科
伊東 潤二 イトウ ジュンジ	京都大学医学部附属ゲノム医学センター ゲノム情報科学分野・研究員(科学研究)	ヒト Duane-radial ray 症候群のモデルマウスを用いた、器官形成機構の細胞レベルでの解析 ・ミネソタ大学医学研究科 遺伝学・細胞生物学・発生学研究部門
鈴木 淳史 スズキ アツシ	九州大学 生体防御医学研究所・特任准教授	肝臓の再生を担う肝幹細胞の機能制御機構の解析 ・九州大学 生体防御医学研究所
西村 智 ニシムラ サトシ	東京大学循環器内科 システム疾患生命科学による先端医療技術開発拠点・特任助教、科学技術振興機構さきがけ「光の利用」・研究員	生体イメージングを用いた慢性炎症による生活習慣病の病態解明 ・東京大学循環器内科
柳田圭介 ヤナギダ ケイスケ	東京大学大学院医学系研究科 分子細胞生物学専攻 生化学分子生物学 細胞情報部門・大学院生	メタボリックシンドロームにおけるリゾホスファチジン酸受容体 LPA4 の機能解析 ・東京大学大学院医学系研究科 分子細胞生物学専攻 生化学分子生物学 細胞情報部門
山本 雅裕 ヤマモト マサヒロ	大阪大学大学院医学系研究科・助教	胞子虫類原虫のエフェクター分子同定を通じた宿主自然免疫抑制機構の解析 ・大阪大学大学院医学系研究科免疫制御学

財団法人 細胞科学研究財団（平成 22 年度）国際交流助成金受領者
 （第 45 回理事会において議決）

（1 件 45～50 万円 4 件、計 195 万円）

（招聘）

招聘者名 (所属機関)	被招聘者名 (所属機関)	国際学会名・招聘研究機関名 (期間・開催地)
井上 和秀 (九州大学)	Joseph LeDoux Professor ニューヨーク州立大学心理学部及び神経科学センター	Neuro2010 (兵庫県神戸市・ 2010年9月2日～4日)
江崎 信芳 (京都大学)	Ryszard S. Łobiński Professor フランス国立科学研究センター及びワルシャワ工科大学	第9回国際セレン学会 (2010年5月31日～6月4日・ 京都大学百周年時計台記念館(吉田キャンパス))
奥 直人 (静岡県立大学)	Mark T. Nelson Professor Department of Pharmacology, University of Vermont	日本薬学会第131年会 (2011年3月29日～31日・ 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」他)
辻 省次 (東京大学)	Thomas Klockgether Dean and Professor University of Bonn	第51回日本神経学会総会 (2010年5月19日～22日・ 東京国際フォーラム)

[資料Ⅱ-1]

平成22年度収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

〔第23期〕

財団法人 細胞科学研究所

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入				
基本財産利息収入	8,403,498	7,698,293	705,205	
②運用財産運用収入				
運用財産利息収入	0	4,001	△ 4,001	
③受取寄付金収入				
受取寄付金収入	43,000,000	43,000,000	0	
事業活動収入計 (A)	51,403,498	50,702,294	701,204	
2. 事業活動支出				
①事業費支出				
研究調査助成費支出	47,800,000	46,707,468	1,092,532	
研究者育成費支出	30,000,000	30,000,000	0	研究助成金(10件)
国際交流推進費支出	7,200,000	7,200,000	0	育成助成金(6件)
贈呈式費支出	1,950,000	1,600,630	349,370	国際交流助成金(4件)、震災による中止のため一部返還
講演会・シンポジウム開催費支出	3,000,000	2,193,217	806,783	
情報収集・提供費支出	150,000	0	150,000	
印刷製本費支出	50,000	0	50,000	
会議費支出	3,000,000	3,394,078	△ 394,078	研究報告集等
消耗品費支出	1,700,000	1,885,663	△ 185,663	選考委員会・企画委員会(審査料、源泉含)
旅費交通費支出	50,000	0	50,000	
雑費支出	500,000	321,440	178,560	選考委員会・企画委員会
200,000	112,440	87,560		
②管理費支出	9,050,000	6,787,786	2,262,214	
給料手当支出	3,000,000	3,000,000	0	250,000円/月
福利厚生費支出	300,000	300,000	0	25,000円/月
会議費支出	1,000,000	0	1,000,000	懇親会未開催
通信費支出	500,000	261,512	238,488	
旅費交通費支出	500,000	919,860	480,140	3月理事会・評議員会は震災により中止
消耗什器備品費支出	1,400,000	10,000	0	
消耗品費支出	10,000	0	10,000	
租税公課支出	100,000	18,377	81,623	
新聞図書費支出	10,000	1,400	8,600	登記印紙税
賃借料支出	50,000	0	50,000	
印刷製本費支出	1,680,000	1,680,000	0	140,000円/月
雑費支出	500,000	330,070	169,930	年報等
500,000	276,567	223,433		原稿料源泉含
事業活動支出計 (B)	56,850,000	53,495,254	3,354,746	
事業活動収支差額(A)-(B)	△ 5,446,502	△ 2,792,960	△ 2,653,542	
II 予備費支出				
当期収支差額 (C)	300,000	—	300,000	
前期繰越収支差額 (D)	△ 5,746,502	△ 2,792,960	△ 2,953,542	
次期繰越収支差額 (C)+(D)	15,150,187	15,770,121	△ 619,934	
	9,403,685	12,977,161	△ 3,573,476	

[資料Ⅱ-2]

正味財産増減計算書
平成22年4月1日から平成23年3月31日まで
〔第23期〕

財団法人 細胞科学研究財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	7,698,293	7,378,667	319,626
② 運用財産運用益			
運用財産受取利息	4,001	12,001	△ 8,000
③ 受取寄付金			
受取寄付金	43,000,000	45,000,000	△ 2,000,000
経常収益計	50,702,294	52,390,668	△ 1,688,374
(2) 経常費用			
① 事業費			
研究調査助成費	46,707,468	42,906,380	3,801,088
研究者育成費	30,000,000	30,000,000	0
国際交流推進費	7,200,000	6,000,000	1,200,000
贈呈式費	1,600,630	1,900,000	△ 299,370
情報収集・提供費	2,193,217	495,502	1,697,715
事業印刷費	0	0	0
事業会議費	3,394,078	2,390,689	1,003,389
事業消耗品費	1,885,663	1,799,669	85,994
事業旅費	0	60	△ 60
事業交通費	321,440	249,080	72,360
事業雜費	112,440	71,380	41,060
管理費	6,787,786	7,069,963	△ 282,177
給料手当費	3,000,000	3,000,000	0
福利厚生費	300,000	300,000	0
会議信交費	0	32,960	△ 32,960
旅費	261,512	147,363	114,149
消耗什耗費	919,860	1,260,330	△ 340,470
消耗税	0	0	0
新規聞耗費	18,377	25,770	△ 7,393
新規印刷費	1,400	2,000	△ 600
新規雜費	0	0	0
経常費用計	1,680,000	1,680,000	0
当期経常増減額	53,495,254	49,976,343	3,518,911
当期一般正味財産増減額	△ 2,792,960	2,414,325	△ 5,207,285
一般正味財産期首残高	△ 2,792,960	2,414,325	△ 5,207,285
一般正味財産期末残高	15,842,921	13,428,596	2,414,325
II 指定正味財産増減の部	13,049,961	15,842,921	△ 2,792,960
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,000,000,000	1,000,000,000	0
指定正味財産期末残高	1,000,000,000	1,000,000,000	0
III 正味財産期末残高	1,013,049,961	1,015,842,921	△ 2,792,960

[資料Ⅱ-3]

貸借対照表
平成23年3月31日現在
〔第23期〕

財団法人 細胞科学研究所財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	1,624	795	829
普通預金	2,626,167	5,769,326	△ 3,143,159
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
未収金	349,370	0	349,370
流動資産合計	12,977,161	15,770,121	△ 2,792,960
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産普通預金	83,441	541,493	△ 458,052
基本財産大口定期預金	498,500,000	0	498,500,000
基本財産譲渡性預金	0	499,000,000	△ 499,000,000
基本財産国債	501,416,559	500,458,507	958,052
基本財産合計	1,000,000,000	1,000,000,000	0
(2) その他の固定資産			
電話加入権	72,800	72,800	0
その他の固定資産合計	72,800	72,800	0
固定資産合計	1,000,072,800	1,000,072,800	0
資産合計	1,013,049,961	1,015,842,921	△ 2,792,960
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	1,000,000,000	1,000,000,000	0
指定正味財産合計額	1,000,000,000	1,000,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(1,000,000,000)	(1,000,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	13,049,961	15,842,921	△ 2,792,960
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計額	(0)	(0)	(0)
負債及び正味財産合計	1,013,049,961	1,015,842,921	△ 2,792,960
	1,013,049,961	1,015,842,921	△ 2,792,960

[資料Ⅱ-4]

財産目録
平成23年3月31日現在
〔第23期〕

財団法人 細胞科学研究所財団

(単位：円)

科 目	金 額
I 資産の部	
1. 流動資産	
現金手許有高	1, 624
普通預金（三井住友銀行）	2, 626, 167
定期預金（三井住友銀行）	10, 000, 000
未収金	349, 370
流動資産合計	12, 977, 161
2. 固定資産	
(1) 基本財産	
基本財産普通預金（三井住友銀行）	83, 441
基本財産大口定期預金（みずほコーポレート銀行）	498, 500, 000
基本財産国債（野村證券）	501, 416, 559
基本財産合計	1, 000, 000, 000
(2) その他の固定資産	
電話加入権（06-6202-2139）	72, 800
その他の固定資産合計	72, 800
固定資産合計	1, 000, 072, 800
資産合計	1, 013, 049, 961
II 負債の部	
1. 流動負債	
流動負債合計	0
負債合計	0
正味財産	1, 013, 049, 961

財務諸表 に対する注記事項

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…H19年以後購入分については、償却原価法(定額法)を適用し、それ以外の債券については取得価額によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込処理によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産普通預金	541,493		458,052	83,441
基本財産大口定期預金	0	498,500,000		498,500,000
基本財産譲渡性預金	499,000,000		499,000,000	0
基本財産国債	500,458,507	958,052		501,416,559
小 計	1,000,000,000	499,458,052	499,458,052	1,000,000,000
合 計	1,000,000,000	499,458,052	499,458,052	1,000,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に對応する額)
基本財産				
基本財産普通預金	83,441	(83,441)	(0)	-
基本財産大口定期預金	498,500,000	(498,500,000)	(0)	-
基本財産国債	501,416,559	(501,416,559)	(0)	-
小 計	1,000,000,000	(1,000,000,000)	(0)	-
合 計	1,000,000,000	(1,000,000,000)	(0)	-

4. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価格a	時価b	評価損益 b-a
第232回利付国債(10年)	50,790,460	49,112,161	△ 1,678,299
第240回利付国債(10年)	50,842,890	49,676,592	△ 1,166,298
第250回利付国債(10年)	48,381,000	50,318,700	1,937,700
第260回利付国債(10年)	51,194,710	51,024,141	△ 170,569
第270回利付国債(10年)	50,255,000	51,840,850	1,585,850
第280回利付国債(10年)	50,010,000	53,553,200	3,543,200
第286回利付国債(10年)	49,975,333	53,463,150	3,487,817
第293回利付国債(10年)	49,996,416	53,444,000	3,447,584
第301回利付国債(10年)	49,902,000	51,994,950	2,092,950
第308回利付国債(10年)	50,068,750	50,687,750	619,000
小 計	501,416,559	515,115,494	13,698,935

平成22年度収支計算書 に対する注記事項

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、仮払金、前払金、立替金、未収利息及び未払金、前受金、預り金を含めている。

なお、前期末および当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金	795	1,624
普通預金（三井住友）	5,758,935	2,626,167
普通預金（三井住友）	10,391	0
定期預金（三井住友）	10,000,000	10,000,000
未 収 金	0	349,370
合 計	15,770,121	12,977,161
次期繰越収支差額	15,770,121	12,977,161

預金残高証明書

財団法人 細胞科学研究所財団様

科 目	金 領	摘要
内未決済他手によるご入金金額		
当座預金	円 **	円 **
普通預金	円 *2,709,608	円 *0
貯蓄預金	円 **	円 **
通知預金	円 **	円 **
積立預金	円 **	円 **
定期預金	円 *10,000,000	円 *0
別段預金	円 **	円 **
納税準備預金	円 **	円 **
自由円預金	円 **	円 **

金額に訂正あるものは無効です。

平成23年 3月31日現在の
 貴方ご名義の左記科目の預金残高に
 相違ないことを証明いたします。
 この証明書は上記預金に対する
 担保設定状況や差押命令の
 送達状況等を証明するものでは
 ありません。

平成23年 4月 1日

株式会社 三井住友銀行
 大阪本店営業部

電話 06-6227-2111

〒541-0045
大阪市 中央区 道修町 3丁目 1-8

財團法人 細胞科学研究所財團 様

株式会社 三菱東京UFJ銀行



作成日 平成23年04月01日

YH921020110402 004725#
0520 RYBI150D E000 N

The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ, Ltd.
取扱店 大阪中央 支店
電話 06(6209)7501

残高証明書 ACCOUNT BALANCE CERTIFICATE

(全口座 (口座別))

同文のもの 1通発行の内第 1号

平成23年03月31日現在の貴方ご名義下記勘定残高について
相違ないことを証明いたします。

THIS IS TO CERTIFY THAT THE BALANCE OF YOUR ACCOUNT(S)
WITH The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd. SHOWS THE
AMOUNT(S) INDICATED BELOW.

1ページ

勘定 ACCOUNT	口座番号 ACCOUNT NO.	残高 BALANCE				(内決済未確認証券類) BILLS OR CHECKS FOR COLLECTION		備考 REMARKS
普通預金	1594022				¥0			¥0
以下余白								

- この証明書の金額は訂正いたしません。
- 金額は、証明日現在の元帳最終残高を表わし決済未確認の証券類を含んでいます。
この場合はその金額を「(内決済未確認証券類)」に表示します。
- 「当座貸越(総合)」には、普通預金貸越型のカードローンご利用額も含まれます。
- 口座番号欄は、口座指定のご依頼の場合のみ表示します。
- 平成22年9月13日より、証明書の書式を変更させていただきました。

YB103 YH9210 R0006313

1 / 1

以上

Y0036967

預 金 残 高 証 明 書

1 頁

2011年 4月 1日

財) 細胞科学研究財団

様

株式会社みずほコーポレート銀行

大阪営業部

毎度お引立てにあずかりありがとうございます。

2011年 3月 3日 現在の貴預金残高は下記のとおりでございます。

預金種目	口座番号	金額	備考
定期預金	1733517	498,500,000	円
普通預金	3295940	0	
		以下余白	

預金種目	口座番号	金額	備考
		以下余白	円

なお、当該証明書発行に係る手数料を貴殿より指定された預金口座から
証明基準日の翌月 17 日（銀行休業日の場合は前営業日）に引落させて頂きます。

「普通預金*」は無利息型です。

譲渡性預金残高証明書

大阪府 大阪市 中央区 道修町 3丁目 1-8

財団法人 細胞科学研究財団 様

¥0 ※

平成 23年 3月 31日 現在のあなたさまご名義の譲渡性預金残高は
上記のとおり相違ないことを証明いたします。

平成 23年 4月 1日
株式会社 三井住友銀行
事務統括部

101- 34 217

(10947)

お預り残高等の明細

2011年 3月31日 現在

財団法人 細胞科学研究財団 様

取引店 口座番号 係
607 601934 39/309

銘柄名 (コード)	数量	評価単価 単価基準日	評価金額	備考
【金銭】		小計	0円	お預り残高に占める割合 0.00%
お預り金	0円		0円	
【国内公社債】		小計	515,115,494円	お預り残高に占める割合 100.00%
第232回 利付国債(10年)	49,000,000円	100.2289円 (100円当り) 2011/3/31	49,112,161円	利率 1.2% 利払日 6/20, 12/20 償還日 2011/6/20
格付(2011/3/31現在) [S&P]AA-				
第240回 利付国債(10年)	49,000,000円	101.3808円 (100円当り) 2011/3/31	49,676,592円	利率 1.3% 利払日 6/20, 12/20 償還日 2012/6/20
格付(2011/3/31現在) [S&P]AA-				
第250回 利付国債(10年)	50,000,000円	100.6374円 (100円当り) 2011/3/31	50,318,700円	利率 0.5% 利払日 6/20, 12/20 償還日 2013/6/20
格付(2011/3/31現在) [S&P]AA-				
第260回 利付国債(10年)	49,000,000円	104.1309円 (100円当り) 2011/3/31	51,024,141円	利率 1.6% 利払日 6/20, 12/20 償還日 2014/6/20
第270回 利付国債(10年)	50,000,000円	103.6817円 (100円当り) 2011/3/31	51,840,850円	利率 1.3% 利払日 6/20, 12/20 償還日 2015/6/20
第280回 利付国債(10年)	50,000,000円	107.1064円 (100円当り) 2011/3/31	53,553,200円	利率 1.9% 利払日 6/20, 12/20 償還日 2016/6/20
第286回 利付国債(10年)	50,000,000円	106.9263円 (100円当り) 2011/3/31	53,463,150円	利率 1.8% 利払日 6/20, 12/20 償還日 2017/6/20
第293回 利付国債(10年)	50,000,000円	106.888円 (100円当り) 2011/3/31	53,444,000円	利率 1.8% 利払日 6/20, 12/20 償還日 2018/6/20
第301回 利付国債(10年)	50,000,000円	103.9899円 (100円当り) 2011/3/31	51,994,950円	利率 1.5% 利払日 6/20, 12/20 償還日 2019/6/20



野村證券株式会社
大阪支店



お預り残高等の明細

2011年 3月31日 現在

財団法人 細胞科学研究財団 様

取引店 口座番号 係
607 601934 39/309

銘柄名 (コード)	数量	評価単価 単価基準日	評価金額	備考
--------------	----	---------------	------	----

【国内公社債】

第308回 利付国債(10年)	50,000,000円	101.3755円 (100円当たり) 2011/ 3/31	50,687,750円	利率 1.3% 利払日 6/20, 12/20 償還日 2020/ 6/20
-----------------	-------------	--------------------------------------	-------------	--

お預り金の移動明細

2011年 3月31日までの 3ヶ月間のお取引

【お預り金の移動明細】

今回、ご報告の対象となるお取引はございません。

* 以上 *

証券等のお取引(移動)明細

2011年 3月31日までの 3ヶ月間のお取引

【保護預り証券等のお取引】

今回、ご報告の対象となるお取引はございません。



